

近畿地方整備局 奈良国道事務所
資料配布

配布日時	平成22年12月21日 14:00
------	----------------------

件名	第5回「大和北道路地下水モニタリング検討委員会」を開催
----	------------------------------------

概要	<p>奈良県北部地域には、世界遺産の「平城宮跡」をはじめとする極めて重要な文化財が数多く存在しています。これまでの検討より大和北道路のトンネル建設に伴い推定される地下水変動は、季節変動に比べ小さいことが明らかになっていますが、さらに、文化財の保全等の観点より、地下水の状況を把握し、モニタリング方針を検討するため、平成18年9月に「大和北道路地下水モニタリング検討委員会」を設置し、検討を行っています。</p> <p>この度、第5回委員会を平成22年12月22日(水)10:00～11:30、近畿地方整備局で開催しますので、お知らせします。</p> <p>※報道取材について 撮影は冒頭委員長挨拶までの頭撮りのみとさせていただきます。</p>
----	---

取り扱い	テレビ・ラジオ： _____
	新聞： _____

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政記者クラブ 奈良県文化教育記者クラブ 奈良市政記者会
------	---

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所 副所長 日野 雅仁 (内線 205) 調査課長 中尾 勝 (内線 451) 電話：0742-33-1391 (代表)
--------	---

■第5回「大和北道路地下水モニタリング検討委員会」について

奈良県北部地域には、世界遺産の「平城宮跡」をはじめとする極めて重要な文化財が数多く存在しています。これまでの検討より大和北道路のトンネル建設に伴い推定される地下水変動は、季節変動に比べ小さいことが明らかになっていますが、さらに、木簡等の文化財の保全等の観点より、地下水の状況を把握し、モニタリング方針を検討するため、平成18年9月に「大和北道路地下水モニタリング検討委員会」を設置し、検討を行っています。

第5回委員会では、引き続き、木簡の保存メカニズムを把握することを目的に実施した平城宮跡の土質等調査に関する報告や、モニタリングエリアについて、これまでの委員会での検討内容を踏まえ、さらに具体的な検討を行う予定です。

1. 開催日時

平成22年12月22日（水） 10:00～11:30

2. 開催場所

大阪合同庁舎第1号館 近畿地方整備局 第1別館2階 第2会議室
住所：大阪府中央区大手前1-5-44（位置図参照）

3. 委員会メンバー（五十音順）

【委員長】 京都大学理事・副学長

京都大学大学院文学研究科教授

奈良文化財研究所長

総合地球環境学研究所教授

岡山大学大学院環境学研究科教授

三木地盤環境工学研究所長

立命館大学文学部教授

おおにし	ゆうぞう
大西	有三
うえはら	まひと
上原	真人
たなべ	いくお
田辺	征夫
たにぐち	まこと
谷口	真人
にしがき	まこと
西垣	誠
みき	ひろし
三木	博史
わだ	せいご
和田	晴吾

4. その他

- ・結果の概要については、後日、公表予定です。
- ・報道取材については、冒頭委員長挨拶までの頭撮りのみとさせていただきます。
- ・委員会資料については、委員会終了後、準備が整い次第、奈良国道事務所・大和北道路のホームページにて公開します。

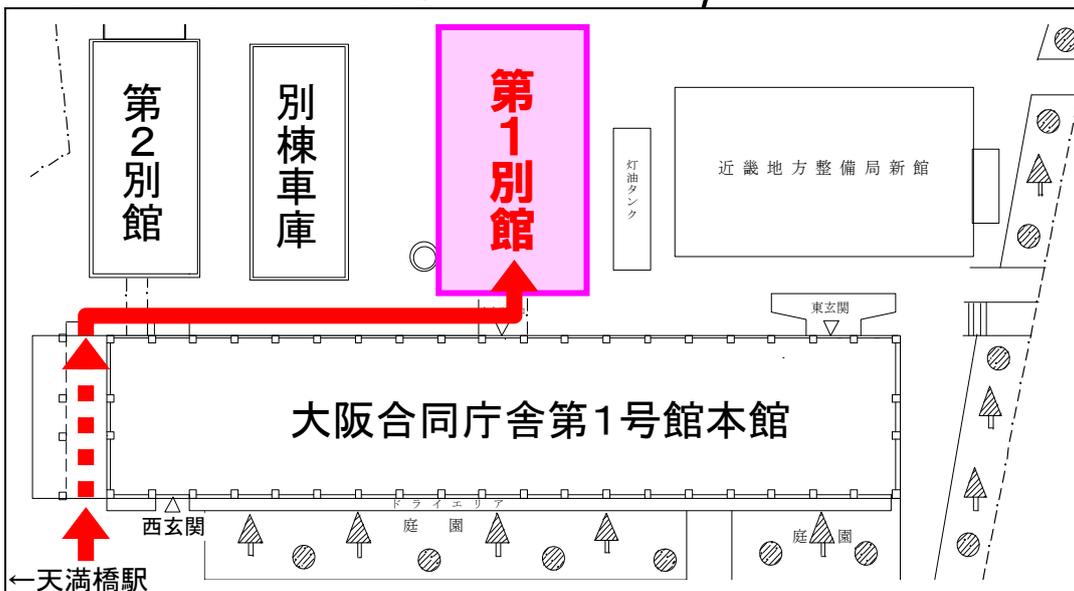
(<http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/yamatokita/index.html>)

第5回大和北道路地下水モニタリング検討委員会
開催場所位置図

大阪合同庁舎第1号館 近畿地方整備局 第1別館2階 第2会議室
住所：大阪府中央区大手前1-5-44



(大阪合同庁舎第1号館拡大図)



一般国道24号京奈和自動車道大和北道路について

大和北道路は、近畿圏の外郭環状道路である京奈和自動車道の一部を形成し、京都市、奈良市、和歌山市の拠点都市間の地域連携を強化するとともに、慢性的な交通渋滞が発生している一般国道24号の交通渋滞の緩和、交通安全の確保を目的とした道路です。

これまで、大和北道路の計画にあたり、世界遺産の「平城宮跡」をはじめとする極めて重要な文化財が多く存在するため、大学教授等の学識経験者で構成する3つの委員会で、文化財保護、古都の景観への影響を考慮しながら、ルート・構造を検討してきました。

- 地下水検討委員会では、地下水の現状分析、大和北道路のトンネル建設に伴う地下水への影響を予測・評価してきました。
- 文化財検討委員会では、文化財への配慮事項について検討してきました。
- 大和北道路有識者委員会では、地下水検討委員会、文化財検討委員会の検討結果を踏まえつつ、地域住民等のアンケート調査等を実施し、文化財保護、景観への配慮から2ルートに絞り込みました。

これらの委員会結果を踏まえ、関係行政機関で、「西九条佐保線ルート」にルートを絞り込み、都市計画及び環境影響評価の手続きを進め、平成20年3月に奈良県において、また4月に京都府において都市計画決定がなされました。

また、平城宮跡から離れた南側の区間(L=約6.3km 奈良IC(仮称)～西名阪自動車道)については平成21年3月に事業化し、事業を進めているところです。

大和北道路 位置図

